

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和 3年 2月 19日

事業所名: ひよこ学級

事業所職員及び保護者の方のご意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導 訓練室等スペースの十分 な確保	4	0	0	限られた空間の中、物理的構造化を工夫子ども さんがわかりやすい環境作りを行っています。また、 ひよこ園事業と共有のスペースであるホール を使って運動支援などを行っています。 ・一人ひとりの個室が確保される環境であればな およいと思います。	61	5	0	0	・狭め ・少し狭いと思うが十分ある。 ・特に問題ないです。	
	2 職員の適切な配置	4	0	0	適切な職員の配置が確保されています。又ひよこ 学級での支援の方向性は統一されており、専門性 を高めるための勉強会を行っています。	65	1	0	0	・専門的な視点で関わっていると思 う。 ・スペースは子どもにわかりやす い。	
	3 本人にわかりやすい構 造、バリアフリー化、情 報伝達等に配慮した環 境など障がいの特性に 応じた設備整備	4	0	0	個々の特性に応じた構造化を念頭に環境を整えて います。また、必要に応じて再構造化を行い、子 どもさんが安心して過ごせるための環境作りに留意 しています。	63	3	0	0	・スペースは子どもにわかりやす い。 ・建物が古いので建て替えをしたら よい。	
	4 清潔で、心地よく過ご せ、子ども達の活動に 合わせた生活空間の確 保	4	0	0	清潔という点においては、日ごろから十分清掃を 行い心地よいスペースになるよう心掛けています。 また今年度は新型コロナウイルス感染症対策とし て換気設備の整備を行い、消毒の徹底も行って います。	60	5	0	1	・建て替えがあればいいです。 ・問題ないです。 ・建物が古い。(仕方ないと思うが)	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	4	0	0	事業計画作成に職員全員が携わり、業務改善を進めるための目標を作り、またその振り返りの意識も高めています。また療育支援に関しても支援計画をもとにPDCAサイクルを活用しています。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0	0	4	第三者による外部評価は受けていません。外部の言語聴覚士にコンサルテーションを受けています。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	0	0	新型コロナウイルス感染症によって施設外での研修の機会が今年度はありませんでした。しかし、施設内の研修は例年通り定期的に行っています。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	4	0	0	幼稚園・保育所などの地域生活における困り感を念頭におき支援計画を作成しています。	65	1	0	0	・意見を聞いた上できちんと計画立てていると思う。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	4	0	0	子どもさんの強みを活かして弱みを補う支援方法や子どもさんの発達に関する支援内容を記載しています。	65	1	0	0	・意見を聞いた上できちんと計画立てていると思う。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価					保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	3	4	0	0	年中児と年長児には個別療育とグループ療育を組み合わせた療育支援を行っています。また年少児と未満児には個別療育のみを実施していますが、集団場面での子どもさんのもつ困り感を念頭におき、支援計画を立案しています。							
適切な支援の提供 (続き)	4	4	0	0	計画に沿った療育支援を実施しています。親子通園ですので、その都度保護者の方にも療育の目的を伝えるよう努めています。	64	1	0	1	・意見を聞いた上できちんと計画立てていると思う。		
	5	4	0	0	毎回、支援における反省を行い、それを踏まえて次の計画を立案しています。 ・児童発達支援管理責任者も定期的に話し合いに参加し、支援プログラムの立案にあっています。							
	6	4	0	0	子どもさんの興味関心に合わせて教材を工夫しながら支援しています。ケースによっては、見通しを持たせる配慮として、同じ教材を使って支援を行うケースもあります。	62	3	0	1	・始まったばかりで分からないが、問題ないように思う。 ・発達段階に応じたプログラムになっていると思います。		
	7				非該当							
	8	4	0	0	グループ療育では子どもさんへの支援が適切に行われるようそれぞれの役割、動きを確認し、スムーズな療育支援に努めています。							

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	4	0	0	グループ療育では、その都度反省会を実施し、次へのより良い支援に繋がるよう話し合いを行っています。個別療育に関しても実施している内容の確認を職員間で定期的に行っています。					
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	4	0	0	日々の支援に関して詳しく記録を取っています。又児童発達支援管理責任者と話し合う時間を設け支援の検証・改善を行っています。					
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	4	0	0	定期的なモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。					
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	4	0	0	連絡を頂いた際には調整し、できる限り参加できるよう心がけています。					
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				非該当					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				非該当					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点			はい	どちらともいえない		いいえ	わからない	保護者の方のご意見
関係機関との連携 (続き)	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	4	0	0	学校や放課後等デイサービスへの移行支援については、サポートブックを作成しそれを引き継ぎの際活用しています。							
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	4	0	0	ひよこ園事業への引継ぎについては、ケース会議を開催し申し送りを行っています。							
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	0	0	外部の言語聴覚士にコンサルテーションを受けています。							
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供				非該当						非該当	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	4	0	0	事業所としての行事の取り組みは行っていませんが、地域に向けて子育て相談を行っており、困り感のある家族への支援を行っています。							
保護	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	4	0	0	契約時に行っています。	65	1	0	0		問題ない。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
者への説明責任・連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	4	0	0	支援計画作成後、詳しく説明しています。	65	1	0	0	•きちんと説明があった。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	3	1	0	親子通園である為、その都度ご家族の相談に乗れる体制を設けています。家庭や地域生活の質の向上を念頭に相談、助言を行っています。 •保護者の方に療育の目的や関わり方が適切に伝わるよう努めてまいります。	61	2	1	2	•困ったことがあれば相談し、助言をもらっている。	
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	4	0	0		64	2	0	0	•コドモンを双方でもっと活用できるとよいと思う。 •年中からは個別が少なくなり、話す機会が少ない。 •問題ない。 •毎回の療育の中で今の課題を共通理解できるようになっている。	•相談を希望される方には個別の相談を受けています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	4	0	0	親子通園という形態を活かして、随時相談を受けています。	63	3	0	0	•LINEなどで相談がもっと簡単に手軽にできると嬉しいです。 •問題ない。 •1年に1回なのでもう少しあればよい。年2～3回くらい。	•限られた時間ではありますが、療育内容の説明と共に日々の子育ての心配ごとについても相談に乗れるよう努めます。また、保護者の方からも相談がしやすい様な雰囲気作りを心がけます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援 (続き)	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	4	0	0		24	9	9	23	<ul style="list-style-type: none"> 参加していない。(今年は座談会を中止している) コロナのため。 コロナだから仕方がない。(座談会の中止) コロナの為開催されていない。 あるのか不明。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナにより中止しておりますが、状況が落ち着いたら座談会を実施する予定です。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	4	0	0	苦情の有無については、クラス内に掲示しています。苦情があった場合は、その内容と対処法を明確にし、皆さんに開示します。(今年度の苦情はありません。)	47	2	0	17	<ul style="list-style-type: none"> 該当がなかったため、あるのか不明。 苦情を出したことがないし、見たことがない。 0件のため 	
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	4	0	0	コミュニケーション手段の獲得について支援すると共に、子どもさんの意思表示を敏感にキャッチするよう努めています。	59	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> アプリで欠席連絡ができないのが不便。 問題ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ドモンでの欠席連絡については、環境が整いしたい実施する予定です。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	0	0	0	非該当					非該当	

区分	チェック項目	事業所の現状評価					保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	4	0	0	個人情報の取り扱いについては契約の際に説明しています。それ以外の個人情報の取り扱いについては、その都度同意を文書で得ています。	62	3	0	1	・特に問題ないと思う。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	4	0	0	クラスに掲示しています。	58	4	0	4	・掲示されているのを読んだ。 ・説明があったと思うが、もう一度確認したい。	・来年度からマニュアル等はコードモンの資料室に掲示する予定です。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	4	0	0	避難訓練実施日をクラスに掲示しています。訓練当日に利用している子どもさんには参加してもらっています。	55	2	1	8		
非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	0	0	職員会議や施設内研修で虐待についての研修会を行っています。また、特性を理解した子どもさんへの関わりなどの検討やエンパワメント研修を行うことで、虐待防止に努めています。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載				保護帽以外の身体拘束は行いません。また、保護帽の必要がある場合は、保護者の方の同意を得て児童発達支援計画に記載します。 ・現在の対象児はいません。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
続き	5				おやつを食べている子どもさんについては、必ずアレルギーの有無を保護者の方に確認して指導を行っています。						
	6				毎月、ヒヤリハットケースの有無を確認しています。また、その内容を職員間で共有し、対応方法について話し合いを行い、安全に療育が行われるよう努めています。 ・日々のヒヤリハット報告は終礼時に行っています。						
満了時	1					59	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・来るまでは楽しそう。グループは嫌がる。 ・当日の朝、通所日であるということをお伝えすると、活動の内容によって「嫌なんだけど…」と発言する日もあるが、通所を嫌がる行動は全くない。活動への参加もスムーズであり、本人の持っている力を存分に発揮できる環境を整えてもらっていることもあり、見た目には楽しそうに活動している。帰りにはもう少しやりたかったと話すこともある。 ・今は決められた日程への参加になっているが、グループなどは毎月決められた曜日に固定してほしい。幼稚園、病院、仕事の兼ね合い、中々参加が難しいのが現状である。何より本人が「行きたくない」気持ちがある為、行くのがしんどくなっている。 ・大変楽しみにしています。 ・とても楽しみにしている。 ・まだ「行きたい」とか「楽しみ」とはいわない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育の形態上、療育日を固定した曜日にするのが難しいため、1ヶ月以上前に予定を伝えるようにしています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
2	事業所の支援に満足しているか					58	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> •どの先生も子どもに丁寧に親子に関わり支援してくださりありがたいです。 •もう少し回数があった方がよい。 •日数がやや少ない。 •先生方に相談しやすい。子どもの些細なことでも気づいてくれる。対応が早い。 •大変満足している。 •利用可能な日について理解はしているが月に1~2回は少ないと思う。 •月2回と少ないため。 •回数が増えるとよい。 •来るまでは楽しそう。グループは嫌がる。 	<ul style="list-style-type: none"> •療育回数を増やしたいと希望された方には、優先的に個別指導を増やすよう取り組んでいます。また、キャンセルがあった際にはコドモンで参加希望の方を募っています。